

栄 さかえ小 ニュースレター

1年間お世話になりました

保護者の皆様には、この1年間、本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。お子さんたちが日々成長し、学びを深めることができたのは皆様のご支援のおかげです。授業や行事へのご参加、家庭での学習支援、PTA活動へのご協力など、さまざまな形で学校と連携を図っていただきましたことに、改めて御礼申し上げます。

また、年間を通じて「さかえ小ニュースレター」をお読みいただき、学校の様子に関心を寄せてくださったことにも感謝いたします。授業参観等でお会いした時に、保護者の皆様から「毎回、楽しみにしています」「〇〇がとても参考になりました」等の声掛けをいただいたことは、ニュースレターを発行する上で大きな励みとなりました。拙い文章で申し訳ありませんでしたが、少しでも学校の取組、子供たちの活動の様子や成長の姿を知っていただいたり、ご家族での会話のきっかけになったりしていただければ、大変うれしく思っております。

子供たちはこの1年間で本当に大きく成長しました。学習面では、自ら課題を見つけ、友達と意見を交わしながら考えを深める姿が多く見られるようになりました。生活面では、高学年を中心に下級生を思いやる行動が増え、委員会活動や学校行事の運営においても、責任を持って役割を果たす姿が印象的でした。こうした成長の背景には、日々のご家庭での声掛けや励ましがあつたことと思います。これからも、子供たちが安心して学び、成長できる環境を整えてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。



栄小学校継志式

3月18日(火)に令和6年度継志式を行いました。今年度の継志式には、在校生の中から4・5年生が参加し、栄小学校を巣立つ6年生たちの新たな門出をお祝いしました。厳かな雰囲気の中、6年生は担任に名前を呼ばれると大きな返事をし、一人一人が堂々とした姿で校長から卒業証書を受け取りました。その後、式の中では4年生・5年生が門出を祝う言葉呼びかけ形式で伝え、6年生への感謝の気持ちと未来へのエールを送りました。6年生も旅立ちの言葉として、6年間の思い出やお世話になった方々への感謝、これからの決意を力強く伝えました。

在校生や保護者の温かい拍手の中、6年生はゆっくりと歩きながら学び舎をあとにしました。晴れやかな表情を浮かべ、新しい道へと進む姿には、頼もしさを感じました。栄小学校を巣立っていった6年生のみなさんの、これからの活躍を心から祈っています。

